

整理番号 8	農業集落排水施設の下水道接続		○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー
取組概要	美里地区農業集落排水処理施設（南丹市八木町美里地区）を南丹浄化センター（公共下水道）に統合		
関係する自治体 （処理場）	受入検討施設		廃止検討施設
	自治体名	施設名	自治体名 施設名
	南丹市	南丹浄化センター	南丹市 美里浄化センター
位置図			
整備内容	下水道	φ75 L≒1.1km 美里浄化センターをポンプ場に改築等	
	農集排	-	
事業費	下水道	連絡管の整備：（未定）円 施設の改修等：（未定）円	
	農集排	-	
取組による効果	令和（未定）年度に整理予定		
取組時期	令和（未定）年度	実施設計	
	令和（未定）年度	工事	
	令和（未定）年度	供用開始	

整理番号 9	特定環境保全公共下水道施設の 公共下水道（南丹処理区）接続		○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー
取組概要	特定環境保全公共下水道施設（南丹市八木北処理区）を南丹浄化センター（公共下水道）に統合		
関係する自治体 （処理場）	受入検討施設		廃止検討施設
	自治体名	施設名	自治体名
	南丹市	南丹浄化センター	南丹市
位置図			
整備内容	下水道	圧送管 L≒1.0km、自然流下管 L≒1.3km 川東浄化センターをポンプ場に改築等	
	農集排	-	
事業費	下水道	連絡管の整備：（未定）円 施設の改修等：（未定）円	
	農集排	-	
取組による効果	令和（未定）年度に整理予定		
取組時期	令和（未定）年度	実施設計	
	令和（未定）年度	工事	
	令和（未定）年度	供用開始	

整理番号 10	農業集落排水施設の下水道接続		○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー	
取組概要	半国・宮前・本梅地区農業集落排水処理施設を年谷浄化センター（公共下水道）に統合を検討			
関係する自治体 （処理場）	受入検討施設		廃止検討施設	
	自治体名	施設名	自治体名	施設名
	亀岡市	亀岡市年谷浄化センター	亀岡市	半国・宮前・本梅地区農業集落排水処理施設
位置図				
整備内容	下水道	接続管 L = 8.1 km マンホールポンプ N = 3 基		
	農集排	-		
事業費	下水道	接続管の整備：9 6 1 百万円		
	農集排	-		
取組による効果	<p>定量的効果</p> <p>統合する場合の接続費用、処理場維持管理費（20 年分）と、統合しない場合の更新費、処理場維持管理費（20 年分）で費用比較</p> <p>コスト縮減額：▲ 1 0 3 5 百万円</p>			
取組時期	令和 5 年度	実施設計、		
	令和 6～8 年度	工事		
	令和 9 年度	供用開始		

整理番号 1 1	農業集落排水施設の下水道接続		○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー	
取組概要	川東地区農業集落排水処理施設を年谷浄化センター（公共下水道）に統合を検討			
関係する自治体 （処理場）	受入検討施設		廃止検討施設	
	自治体名	施設名	自治体名	施設名
	亀岡市	亀岡市年谷浄化センター	亀岡市	川東地区農業集落排水処理施設
位置図				
整備内容	下水道	接続管 L = 1.3 km マンホールポンプ N = 1 基		
	農集排	-		
事業費	下水道	接続管の整備：2 1 4 百万円		
	農集排	-		
取組による効果	定量的効果 統合する場合の接続費用、処理場維持管理費（20 年分）と、統合しない場合の更新費、処理場維持管理費（20 年分）で費用比較 コスト縮減額：▲ 8 1 2 百万円			
取組時期	令和 1 2 年度 実施設計 令和 1 3 ～ 1 4 年度 工事 令和 1 5 年度 供用開始			

整理番号 1 2	農業集落排水施設の下水道接続		○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー	
取組概要	池内地区農業集落排水処理施設（舞鶴市：池内地区）を西浄化センター（舞鶴市公共下水道(西処理区)）に統合			
関係する自治体 (処理場)	受入検討施設		廃止検討施設	
	自治体名	施設名	自治体名	施設名
	舞鶴市	公共下水道 (西浄化センター)	舞鶴市	池内地区農業集 落排水処理施設
位置図				
整備内容	下水道	φ75 L≒0.3km マンホールポンプ N=1 基		
	農集排	-		
事業費	下水道	連絡管の整備：25.5 百万円		
	農集排	-		
取組による効果	<p>定量的効果</p> <p>継続利用する場合と、公共下水道へ編入した場合で費用比較 コスト縮減額：▲5.7 百万円/年</p> <p>定性的効果</p> <p>施設管理及び長期的に持続可能な経営負担の減少</p>			
取組時期	令和4年度	基本設計		
	令和5年度	実施設計		
	令和6～7年度	工事		
	令和8年度	供用開始		

整理番号 13	特定環境保全公共下水道の 下水道接続	○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー	
取組概要	保津浄化センターを年谷浄化センター（公共下水道）に統合を検討		
関係する自治体 （処理場）	受入検討施設		廃止検討施設
	自治体名	施設名	自治体名 施設名
	亀岡市	亀岡市年谷浄化 センター	亀岡市 保津浄化センタ ー
位置図	<p>図 2.1 汚水処理施設位置図</p>		
整備内容	下水道	接続管 L = 3.1 km マンホールポンプ N = 1 基	
	農集排	—	
事業費	下水道	接続管の整備：592百万円	
	農集排	—	
取組による効果	定量的効果 統合する場合の接続費用、処理場維持管理費（20年分）と、統合しない場合の更新費、処理場維持管理費（20年分）で費用比較 コスト縮減額：▲320百万円		
取組時期	令和7年度 実施設計 令和8～9年度 工事 令和10年度 供用開始		

整理番号 14	汚泥処理の共同化・資源化	○：実施中あるいは実施することが決定しているメニュー	
取組概要	福知山終末処理場の汚泥処理施設を再構築し、公共下水道と特定環境保全公共下水道、農業集落排水施設ほかの汚泥共同処理および汚泥の有効利用など再生可能エネルギーの活用を行う。		
関係する自治体 (処理場)	受入検討施設		廃止検討施設
	自治体名	施設名	自治体名 施設名
	福知山市	福知山終末処理場	福知山市 三和浄化センター 大江中部浄化センター 農業集落排水施設 (19施設)
位置図			
整備内容	下水道	再構築事業汚泥有効利用施設（汚泥消化設備、汚泥脱水設備、汚泥有効利用設備など）【DB+O方式】	
	農集排	-	
事業費	下水道	再構築汚泥処理施設：65億円	
	農集排	-	
取組による効果	<p>定量的効果</p> <p>個別処理の場合と、公共下水道で汚泥を集約処理した場合の費用比較 コスト削減額：▲7百万円/年（産業廃棄物処分費の削減）</p> <p>定性的効果</p> <p>汚泥を集約処理（資源化）することで、産業廃棄物処分費、既設設備（農集排）の改築更新費、維持管理費の削減を図る。</p>		
取組時期	令和3～4年度 令和8年度	実施設計、令和5～7年度 工事 供用開始	